

## ごあいさつ

盛夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

去る6月7日、土木学会が「『国難』をもたらす巨大災害対策についての技術検討報告書」を発表し、南海トラフ地震による直接的被害推計を詳細に割り出したのと同時に20年という長期スパンにわたるインフラ損壊に起因する経済的損失を初めて公表しました。2ページにまとめられた報告書概要が簡潔明瞭であり、かつ記者会見に登場した京都大学藤井教授の理論的で説得力のある解説と大石会長(当時)の人心を動かす言葉の数々が相まって多くのメディアにも取り上げられました。また、その直後の6月18日には大阪北部地震が発生し、6月26日には全国地震動予測地図2018が発表され、我が北海道も軒並み発生確率が上がっているとのこと。そして、この原稿を書いている最中にも、7月2日から降り続いた大雨の影響により本道をはじめ全国各地で甚大な被害が発生しています(7月10日現在)。弊社も微力ながら現地対応に奔走しておりますが、ここでもし地震でも起きたら…と悪い想像をしてしまいます。しかし、想定外というのは許されず、あらゆる事態を想定し備えることが肝要であると気を引き締めているところです。あらためて「いまそこにある危機」を胸に刻み、地域コンサルタントとして誇りと使命感を持って目の前の課題に立ち向かい、信頼される組織であり続けなければならないと強く思う次第です。

一方で、このような報道に一時の衝撃は受けつつもどこか慣れてしまった国民が多いのも事実。粘り強く訴えることにより、公共事業の本当の意味を理解し継続的に危機感を持ち続けてくれることを切に願わずにられません。

さて、早いものでA-PRESS発刊から丸2年が経ち、本号で第5号を数えます。

本号の目玉記事はフレッシュズのご紹介です。今年の新入社員は様々な専門学科を修了した4名のフレッシュかつ華やかな布陣となりました。まずは目の前の課題に集中して取り組み専門性を高め、確固たる背番号がついた暁には弊社が標榜する「問題解決型コンサルタント」を念頭に幅広い知見と人間性を兼ね備えた本物のコンサルタント技術者を標榜してほしいと願っております。皆様の元へ伺った際には温かくご指導いただければ幸いです。

今後とも最適なプロセスとより良い成果をご提供できるよう精進していくとともに、業界の発展、共栄にも専心尽力していく所存です。

あらためましてご指導ご鞭撻の程、よろしく願い申し上げます。

株式会社エーティック

代表取締役社長 舟田 幸太郎



第1回 北測協大運動会  
～業界の力を結集しよう～  
精鋭メンバーが参加しました。

## CONTENTS

- 未来のヒーロー&ヒロイン インタビュー 2018 (新入社員紹介)
- 土木技術者列伝 第1回 古市公威 (文)井形淳
- 道内トンネル文献あれこれ
- エーティック業務紹介
- 技術者コラム 第5回 「言葉の力」 (文)土谷雅人
- 北測協大運動会
- 就任ご挨拶
- 全社研修会・安全大会

# 未来のヒーロー&ヒロイン インタビュー2018



兼平 藍璃

北海学園大学大学院  
工学研究科 卒

技術第一部  
道路・河川グループ

**Q この業界を選んだ理由を教えてください。**

なんとなく進んだ大学の学科が土木の学科で、そのまま大学院まで行かせてもらったのでせっかくなら自分の学んだことを活かせる仕事と考えたときに、建設コンサルタントという職業を知り、この業界を選びました。

**Q エーティックに入社していかがですか？**

土木の学科を出ましたが、自分の知識の無さを痛感する毎日です。しかし、先輩や上司の方がとにかく優しいばかりで、その都度色々なことを教えてくださいます。社内の雰囲気もとても良く、過ごしやすい会社だと思います。

**Q 休日には何をしています？**

自分の好きなゲームをしたり、家族と買い物や旅行に行きます。

**Q マイブームは？**

ヨーグルトを食べる

**【教育係の橋本さんから一言】**

今は何事も経験する時期！… 最初から完璧に出来る人なんていません。先輩たちも昔は新人でした。例え失敗したとしても諦めず前向きに取り組む気持ちが大切です。担当する仕事の目的や背景を考えよう！… 新人時代は気持ちに余裕がなく難しいと思いますが、少しずつで構いません。目的や背景を考えるように心掛けてください。

**Q 初任給で買ったものは？** 家族へのプレゼント

**Q 宝くじに当たったら？** 新しい家を建てる

**Q 好きな食べ物BEST3は？** お寿司 焼肉 麺

**Q 北海道のいいところを教えてください。** 四季がある

**Q 明日地球が減びるとしたら何がしたい？** 外国旅行

**Q 今後の抱負を聞かせてください。**

長い学生期間を終え、今年から社会人となりようやく大人になったのかなと思うようになりました。これから多くのことを学び吸収させて頂きながら、今後私が学んだ事を様々な方に返していけるような人材になっていけたらと思います。



佐々木 準希

札幌国際大学  
人文学部 心理学科 卒

技術第一部  
構造保全グループ

**Q この業界を選んだ理由を教えてください。**

大学では全く違う分野の勉強をしていたのですが会社訪問等でこの業界に興味を持ち、この業界を選びました。

**Q エーティックに入社していかがですか？**

入社してからたくさんの現場に同行させていただきました。実際に現場に行って先輩方がどんなことをしているのか見学しながら色々教えて頂いています。わからないことがあればみなさん優しく教えてくれるので質問もしやすいです。

**Q 休日には何をしています？**

スポーツ観戦をしたり自分でもスポーツをしたりします。

**Q マイブームは？**

スマホゲーム

**【教育係の鈴木さんから一言】**

私からは一言だけ「百万一心」この気持ちで頑張ってください！

**Q 初任給で買ったものは？**

強いて言うなら服

**Q 宝くじに当たったら？**

宝くじを買う

**Q 好きな食べ物BEST3は？**

白米 ラーメン 唐揚げ

**Q 北海道のいいところを教えてください。**

食べ物が美味しい。

**Q 明日地球が減びるとしたら何がしたい？**

丸一日寝て過ごす。

**Q 今後の抱負を聞かせてください。**

初めて経験することばかりなので、経験したことからたくさん学ぶ、自分のものにしていきたいです。仕事に活かせる知識を身につけて仕事に取り組んでいこうと思います。



中村 健太

北海学園大学  
工学部 社会環境工学科 卒

技術第二部  
計測グループ

**Q この業界を選んだ理由を教えてください。**

大学で学んだことを少しでも活かしたいと思ったからです。この業界で、私自身成長し社会に貢献できればと思い志望しました。

**Q エーティックに入社していかがですか？**

就職活動中に何度か会社訪問をした際に感じた、“明るく働きやすい”というイメージは、入社後も変わらずとても仕事のしやすい雰囲気であり、充実した日々を送れています。

**Q 休日には何をしています？**

同じ業界に進んだ友人たちと夜遅くまで語りあうことです。

**Q マイブームは？**

プロ野球観戦

**Q 初任給で買ったものは？**

一人暮らしを始めたばかりで、椅子がなかったので座椅子を買いました。

**【教育係の釣賀さんから一言】**

中村技師は礼儀作法や社会性が適度に身に付いているため、今後の社会人生活に関しては何も心配していません。また、仕事を積極的に覚えようとする姿勢にも好印象が持てます。計測グループの仕事は、時間や休日が不規則となること多いため、時間にルーズになりがちです。“やる時は一生懸命やる”、“休む時はしっかり休む”ということ念頭に、メリハリをつけることが大切です。



安曇 涼花

北見工業大学大学院  
工学研究科 卒

技術第二部  
防災地質グループ

**Q この業界を選んだ理由を教えてください。**

大学時代に摩周湖・ガスハイドレートの調査を通し、フィールド調査の面白さと、自分の目で見ることで得られる現場の情報が多くあることを知りました。そして、研究を進める中でフィールドで見たこと・体感したことは、結果や考察につながる重要な情報であると実感し、自ら外に出て調査をするような仕事に就きたいと考えようになりました。現場調査等の仕事はどのような業界でできるのか探そううちに、建設コンサルタントという仕事を知り、この業界を選びました。

**Q エーティックに入社していかがですか？**

現地を見ながら技術的な話を聞いたり、仕事に関連する分野の話など、今まで知らなかった世界に触れられるのが楽しいです。また、北海道各地のいろいろな所に行けるのが楽しいです。どんなところでもついていきます。

**Q 休日には何をしています？**

吹奏楽で打楽器をやっていたので、社会人バンドに入って休みの日は活動したいと考えています。

**Q マイブームは？**

八百屋めぐり

**【教育係の工藤さんから一言】**

新たな分野を作り出すことも、これからの技術者に求められます。女性ならではの意見や視点は、多くの男性技術者の刺激になると思います。古い技術者集団に新しい風を吹き込んでください。また、社長を先頭に、変わることに理解のある会社です。“変える意欲”を持って努力しましょう。



# 古市 公威

技術第一部 次長 井形 淳



古市公威

古市公威(ふるいち こうい)は、明治19(1886)年に帝国大学工科大学 初代学長、明治27(1894)年に内務省初代土木技監、大正4(1915)年には土木学会の初代会長を務めました。

土木工学界の先駆けであるとともに、近代日本の土木行政の骨格をも築いた、まさに土木界の巨人なのです。

## 明治維新の申し子

古市公威は、姫路藩士、古市孝の長男として嘉永7(1854)年、ペリーの黒船来航の翌年、江戸で生まれました。15歳で明治維新を迎えると、翌年の明治2(1869)年、開成所(幕府の洋学教育研究機関を礎とし、東京大学の前身とされる)に入学し、中心人物として活躍しました。その後フランスへ派遣され、中央工業大学・パリ大学で学位を受領しています。この間、近代土木技術を学ぶとともに、土木学会の創始者としても語った土木技術者の精神を培います。

帰国後の明治13(1880)年に内務省土木局に入省すると、技術者として勤務する傍ら、東京大学で講師としても勤務し、「河川」「運河」「港湾」の教鞭を振りました。全ては手書き・移動は徒歩のこの時代、気が遠くなるような激務だったと想像します。明治19(1886)年には帝国大学工科大学(東京大学工学部の前身)の初代学長に就任しており、帝国大学の整備や後進の育成にも尽力しています。江戸後期から明治初期にかけて日本が近代化された激変の時代を歩んだ前半生といえます。

## 日本初となる業績の数々

内務省入省後、技術者として信濃川築堤整備(明治17(1884)年)や木曾三川分流工事(明治20(1887)年)に携わっています。明治23(1890)年には土木局長に就任して土木行政を束ねる間に、技術者として淀川改良工事(明治29(1896)年)横浜港の建設(明治38(1905)年)などの業績を上げました。これは大型の施工機械を導入した初めての大規模土木工事と言われています。

古市は技術者としてのみならず、行政上でも非凡な才を發揮しました。諮問機関として鉄道会議にも参画して、国家体制として鉄道敷設法の公布に関与し、その後の鉄道国有法の成立において全国鉄道網の敷設にも影響力を行使しています。その後、治水治山事業の基礎となる河川法(明治29(1896)年)や砂防法(明治30(1897)年)制定にも中心的役割を果たし、現在の河川行政にも足跡を残しています。その他、足尾鉍毒事件の調査や東京地下鉄道の建設など、土木工学の制度創設などの幅広い分野で多くの業績を残しました。



明治29(1896)年信濃川大洪水 旭橋の落橋状況



井形 淳 技術第一部 次長 工学博士/技術士(建設部門)

日本の土木技術は古来の技法を経て、近代科学を取り入れて熟成し、現在では世界最高の水準にあります。過去の技術者の足跡を辿ることで、この魅力的な土木の世界を技術者へはもちろん、多くの方々にもご紹介できれば幸いです。今回は第1回ということで、我が国の近代土木の幕開けにふさわしい偉人をご紹介させていただきます。

### 〈略歴〉

1967年 札幌市生まれ。1993年 室蘭工業大学大学院 建設システム工学修了、1996年 室蘭工業大学大学院 建設工学修了。  
2015年 (株)エーテック 入社

## 北海道とのかかわりについて

全日本の土木界の中心人物たる古市公威ですが、北海道とも深い関わりがあります。北海道開拓使が置かれて十年余りの明治15(1882)年に、水害が多発する札幌の治水豊平川改修工事案を自ら策定しています。惜しくもその堤防は後に決壊しますが、その際に作成した改修平面図は現存する最古のものと言われています。

また、明治21(1888)年には当時社会問題となっていた疫病対策にも近代水道事業の委員としてかかわります。横浜に次ぐ全国で2番目となる近代的水道事業、北海道の土木学会選奨土木遺産に認定された函館水道創設にも影響を与えたと伝えられています。



明治22(1889)年完成の函館水道

## 土木学会の精神

古市は、土木の本質とは真の総合工学であり、専門化を助長せざるを得ないことに憂慮の念を抱いていました。過度の専門分化により土木の最大の目的たる「よき社会」の実現が遠のくことをとても懸念して、土木学会が発足した第一回総会の講演を以下のように締めくくっています。

「会員諸君、願わくば、本会のために研究の範囲を縦横に拡張せられんことを。しかしてその中心に土木あることを忘れられざらんことを。」

この言葉こそが、古市が目指した土木技術者の精神そのものであると筆者は考えます。

※文中、敬称は省略させていただきます。

## 対外発表

弊社の対外発表活動を紹介します。  
技術第二部小原専門部長が青函トンネルの変状対策に関する論文(共著)を投稿しました。

論文名:青函トンネル北海道側先進導坑の変状抑止対策  
(トンネルと地下 2018年7月)

〈著者〉柿沼元・岡田竜夫(鉄道・運輸機構)/野城一栄(鉄道総合技術研究所)/小原雄一(エーテック)

〈概要〉青函トンネルは長さ53.85kmの海底鉄道トンネルで、海底部分は23.3kmであり、本坑、作業坑、先進導坑の3つから構成される。もっとも深いところは海底下240mにあり、2.4MPaの水圧が作用する。このうち、建設後40年以上経過した北海道側先進導坑の一部において盤ぶくれが発生した。盤ぶくれは50mmに、内空変位量も40mmに達した。盤ぶくれ箇所はF10と呼ばれる断層破砕帯の擾乱帯の一部であり、トンネル施工時に膨張性地山で難航したところである。本稿は、トンネルの変状状況と補修方法、変状原因、補修方法の効果について述べるものである。

## 道内トンネル文献あれこれ

(平成29年12月~平成30年7月)

専門雑誌等に発表された、北海道内のトンネルに関する論文・報文等のリストを紹介いたします。詳細を知りたい方は弊社までお問い合わせ下さい。

### ■国道・道道他

- ①煤田昌也:東湖畔トンネル工事における各種課題と取組みについて 道道洞爺公園洞爺線交付金(東湖畔トンネル)工事,北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.62, pp2-6, 2017.
- ②古市圭典,水野亮介,安里長浩,成田望:北の峰トンネルにおけるウォータータイト構造施工後の地下水回復状況について~トンネル周辺の地下水環境の保全に向けて~,2018トンネル技術研究発表会論文集, pp41-51, 2018.
- ③芳川信之,中村順一,高島彦彦,望月克則:軽種馬牧場直下における小土被り未固結堆積層での山岳トンネル掘削一日高自動車道 日高町 豊郷トンネル工事一,2018トンネル技術研究発表会論文集, pp53-60, 2018.
- ④高木善之:深川留萌自動車道 留萌市 バンゴベトンネル工事,北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.63, pp8-11, 2018.
- ⑤河崎貴紀:道道泊共和線交付金地方道工事(国富2号トンネル),北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.63, pp12-15, 2018.

### ■高速道路

- ⑥志田淳,栗木浩一:北海道横断自動車道 天神工事(第一天神トンネル),北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.62, pp7-9, 2017.
- ⑦益子篤史,中井共成:押え盛土による地すべり対策と対象区間へのトンネル構造の適用について「北海道横断自動車道 船取山工事」,北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.63, pp1-7, 2018.

### ■新幹線・鉄道

- ⑧井上正広:北海道新幹線、野田追トンネル(北)他工事,北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.62, pp10-13, 2017.
- ⑨岡田竜夫,鈴木喜弥,野城一栄,金井俊二,小原雄一:青函トンネル北海道側先進導坑の補修工事,2018トンネル技術研究発表会論文集, pp29-40, 2018.
- ⑩跡部芳昭,三井善孝,塚田純一,小林雅彦:山岳トンネルにおける移動式発破防護バルーンの開発と適用,2018トンネル技術研究発表会論文集, pp81-90, 2018.
- ⑪石島修佑,境拓哉,磯谷篤実,阪田暁:神奈川東部方面線及び北海道新幹線におけるSENSの設計施工,地盤工学会誌, Vol.66, No.5, pp8-11, 2018.
- ⑫荒木章文:北海道新幹線、ニッ森トンネル(鹿子)他工事,北海道土木技術会トンネル研究委員会会報, No.63, pp16-19, 2018.
- ⑬柿沼元,岡田竜夫,野城一栄,小原雄一:青函トンネル北海道側先進導坑の変状抑止対策,トンネルと地下, Vol.49, No.7, pp7-15, 2018.

### ■その他

- ⑭畠田大規,向井昭弘,阿部聡,塩屋祐太:世界で初めて液化CO2凍結工法を海底シールド到達防護に採用-石狩湾新港発電所1号機放水路トンネル,トンネルと地下, Vol.49, No.3, pp55-63, 2018.
- ⑮亀村勝美,青柳和平,名合牧人,菅原健太郎:周回坑道掘削時に取得された内空変位と切羽観察結果に基づく初期地圧評価手法の開発,第45回岩盤力学に関するシンポジウム,土木学会, pp43-48, 2018.

# 技術 開発室

技術開発室では、業務成果の品質向上と、業務効率化を目的として、主に計測・防災・維持管理分野での技術開発や新技術導入に取り組んでいます。現在いくつかのテーマを設定して取り組みを進めていますが、ICT技術の取り込みなどで、積極的に企業・大学等との連携を行っています。以下の3D地盤モデルと立体モデルの紹介は、取り組みの一例です。

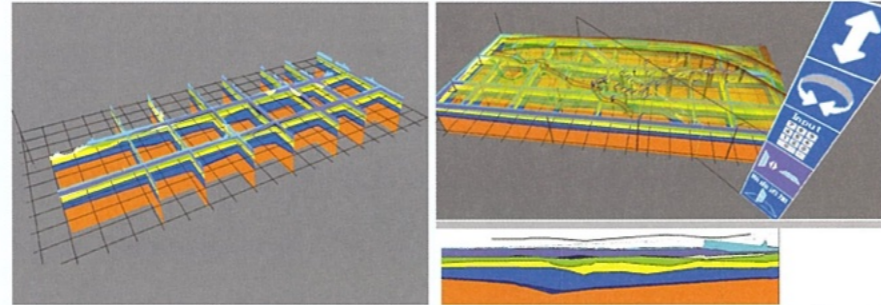
私たちは技術力を基礎として業務を遂行していますので、常に技術力の向上・新技術の導入に取り組んでいく必要があります。今後も広い視野を持って、失敗を恐れずに新しい技術の開発・導入に挑戦していきたいと考えています。

## 3D地盤モデルおよび立体模型の紹介

3次元の地質断面図を作成することで共通イメージを持ちやすく、多くの情報を得ることができます。また、見落とし防止と問題点の抽出が容易になります。さらに、計画道路や構造物などを反映することで、説明資料としても利用しやすくなります。

### ● 3次元地盤モデルの作成

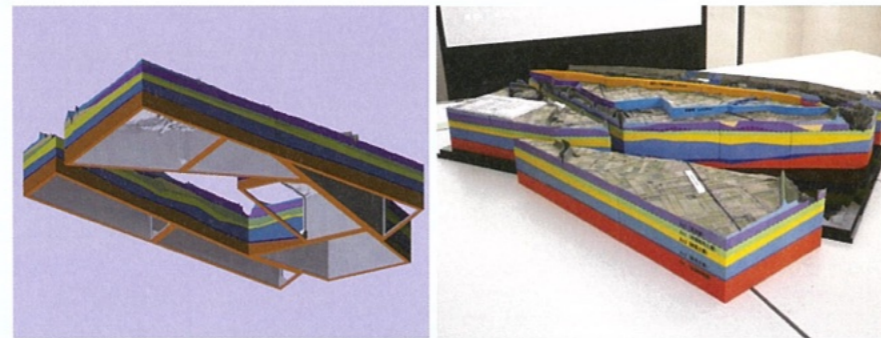
多くのボーリングデータから作成した3次元地盤モデルは、様々な表示方法(図1)が可能で、任意断面における2次元CAD化(図2)も行えます。なお、CIMへの対応が施工を中心に始まっていますが、地盤情報はその基礎となるため、インターネットのデータも利用しつつ地質屋の技術的解釈も加えたうえで、利用目的に応じた3次元地盤モデルを作成します。



(図1) 表示方法の例(パネルダイヤグラム) (図2) 任意断面における2次元CAD化の例

### ● 立体模型の作成

3D-CADが無くても、PDFビューアで立体地盤モデルを回して見ることもできます(図3)。また、立体模型(図4)は実際に見て、触ることで、現地では気付かなかった情報も得られます。さらに、分割や計画部分の取り外しなどの加工によって、説明用資料として地質を身近に感じられます。



(図3) 3次元PDFで地盤モデルを下から見た図 (図4) 分割加工した立体模型

## 技術者コラム(第5回) …… 言葉の力



土谷 雅人  
常務執行役員  
事業本部長  
age 56  
技術士  
(建設部門-道路)

大学卒業と同時にこの仕事に就いたのが33年前。当時はワープロもCADも無い時代。「見づらい字はミスのもとだ」と定規を使ってすらすらと字を書く先輩に驚きながら、まずは数字の練習が日課でした。

業務は橋梁担当で即実践。右肩上がりの時代で底知れない仕事量に嫌気がさすこともありましたが、「何か一つ自信を持てる技術を身に着けるまでは頑張れ」という先輩の言葉を信じ、ひたすら目の前の仕事に没頭できたことが今思えば大きな経験でした。

そんな若い時期を経て、教わる側から教える側、管理する立場になってくると、それまで自分では当たり前にできると思っていたコミュニケーションの本当の難しさを痛感するようになります。言いたいことが伝わらない、うまく表現できない。そんなことが続き、柄にもなく自己啓発本を読みあさった時期もありましたが、

当然特効薬があるわけもなく、結局は経験を重ねるしかないかと半分は開き直って今に至っています。

1年くらい前になると思いますが、何気なく見ていたバラエティ番組で一つの言葉が耳に留まりました。「あなたに足りないのは「言わない力」」。最近テレビによく出る予備校講師が出演者に向けて言った一言ですが、決して言うことが悪いということではなく、「感情にまかせて言うべきこと、タイミングをコントロールできないことが全てを台無しにしている」というものでした。その時は「うまい言い方をするな」と思った程度ですが、それ以来ニュースを見ても身近に起こる出来事にも何故かその言葉を重ねてしまいます。

ネット環境の拡大で一方通行のコミュニケーションを危惧する声も多い現代、これからは「この言わない力が伝える力を左右していきだろうな」などと勝手な解釈をしながら、一言でここまで考えさせる言葉の力、すごさを改めて感じています。

## 第1回 北測協大運動会 ~業界の力を結集しよう~ 参加しました!

4月13日(金)東区のコミュニティドーム「つどーむ」に、総勢300名の老若男女が集結し、(一社)北海道測量設計業協会主催による大運動会が開催されました。当社より参加した20名は各社混成の8チームに分かれ、大玉運びや障害物競走、〇×クイズに綱引きなど、知力、体力、団結力を競う種目で、大いに盛り上がりしました。

大玉運びでは一度も大玉に触れずにゴールする人がいたり、借り人競争で選ばれることを予知し、クラウチングスタートの構えで待機し、見事に抜擢され借りられて行った人もいました。障害物競走では昭和の運動会の定番「リム転がし」に初挑戦の若者たちが、どうやったら前に転がるのか?と悪戦苦闘。〇×クイズは賢そうな人について行ったらあっさり不正解で、人は見かけによらない事を再認識させられました。

注目の綱引きでは、何かに憑りつかれた様に一心不乱に綱を引き、真っ白な灰になった。最終種目は宅配便リレー。アンカーは、全力疾走で最終コーナーを駆け抜けるはずが、大クラッシュしてすっぱり後続者に追い抜かれるというお約束シーンもありました。そして誰も怪我無く無事閉会、皆さんよく頑張りました。最初は乗り気じゃなかったはずが、気がつけば本気モードで楽しんでいました。

最後には同じチームになった他社の方々と、「来年もまたここで会いましょう!」と誓い合い会場を後にしました。来年もエーティックの愉快的仲間たちで参加したいと思います。



## 就任ごあいさつ



上谷 誠司  
技術顧問

当社の最大の長所であるチームワークを活かし、設計、調査、地質、計測などの各部門の技術力を結集し、質の高い成果品を発注者に収めることができるよう努力してまいります。

〈略歴〉  
1958年 函館市生まれ。82年 北海道大学工学部卒業。  
85年 北海道室蘭土木現業所小牧出張所勤務。本庁、函館土木現業所、札幌建設管理部などで社会資本の計画、整備に従事。空知総合振興局副局長(札幌建設管理部担当)を最後に、2017年退職。  
2018年(株)エーティック入社。



長原 融  
技術顧問

技術者の先輩として、培ってきた経験等を、少しでも伝えていきたい。

〈略歴〉  
1958年 旭川市生まれ。76年 旭川工業高校土木科卒業。  
同年 北海道開発局旭川開発建設部に入局、河川部門を担当。網走、稚内、札幌(旧石狩川を含む)、室蘭開発建設部に勤務。旭川開発建設部を最後に退職。  
2018年(株)エーティック入社。

4月25日札幌市生涯学習センター「ちえりあ」にて平成30年度第32回全社研修会を開催しました。冒頭に永年勤続者の表彰を行ったあと、開会の挨拶に立った舟田清志会長は創業45周年を迎えられた喜びと、50周年に向けて人と人との信頼関係を築くことが、仕事をする上で大切な事であると述べられました。研修会では、舟田幸太郎社長が「100年企業に向けて、広い視野をもって物事の本質をとらえてほしい」と激励した後に、中長期計画最終年度の発表を行い、長期ビジョンに向けて全社員が一致団結するよう呼びかけました。閉会後はホテルヤマチにて決起懇親会を行い、じゃんけん大会などで大いに盛り上がった後、今年度の目標達成をあらためて誓いました。



5月17日札幌市生涯学習センター「ちえりあ」にて平成30年度上期安全大会を開催し、協力会社を含む役職員ら111名が出席しました。冒頭、舟田幸太郎社長が基本事項の積み重ねの重要性を説き、さらなる安全活動の徹底を呼びかけた後、株式会社大林組札幌支店 土木工事部長の佐藤修様による安全講話を実施。「安全第一、品質第二、生産第三」を基本とした不安全行動の低減策や現場で実行することなど、労働災害防止のポイントを学びました。そのあと、防災研修会、活動報告の説明に続き、社員代表の植田技師が安全最優先の理念の元、「無事故・無災害、安全運転に全社員が一丸となって努める」と安全宣言し、ゼロ災害の達成を目指し、より一層の安全管理の徹底を社員、協力会社と共に誓いました。



## 次号おしらせ!

### 株式会社エーティックは おかげさまで創業45周年を迎えました。

45周年の記念事業として、皆様のお役に立つものがあるとある場所に寄贈しようとただいま奮闘中です。詳細は次号で!! お楽しみに♪

- ヒント① エーティック本社からそう遠くない、お花見の名所。
- ヒント② そろそろ帰る時間かな? コレを見ればわかるね

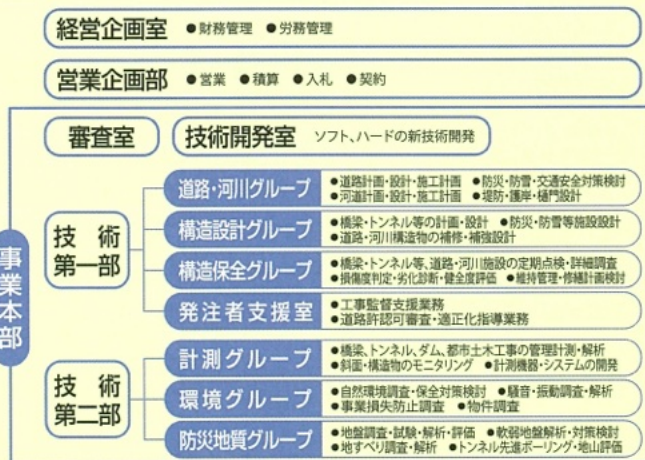


## 株式会社 エーティック 会社概要

- 商号 株式会社エーティック
- 代表者 代表取締役社長 舟田 幸太郎
- 所在地 (本社) 札幌市西区二十四軒1条5丁目6番1号
- 創業 昭和48年1月31日
- 資本金 48,000千円
- 従業員 96名
- 事業所 札幌本社 東京支店 函館支店 道央営業所 旭川営業所
- 表彰 平成25年 北海道開発局函館開発建設部 優良工事・業務表彰受賞  
空知総合振興局札幌建設管理部 優秀現場代理人・管理技術者表彰受賞  
平成28年 北海道開発局札幌開発建設部 優良工事等表彰受賞  
平成29年 札幌市建設局土木部所管工事に係る設計等優秀履行者表彰受賞  
北海道開発局網走開発建設部 優良工事等表彰受賞  
平成30年 北海道開発局室蘭開発建設部 優良工事等表彰受賞

新規開設

## 組織図



## 編集後記

女子カーリングチームLS北見が日本カーリング史上初のメダルを獲得し、地元北見市のみならず日本中が大興奮、北海道弁「そだね～」が全国的に注目され大変盛り上がった平昌オリンピックから早数か月が経ち、FIFAワールドカップの開催もあった2018年。今年エーティックは創業45周年を迎えました。8月に予定している創業45周年記念事業では、一体エーティックは何をしたのか?、次号の「A-PRESS」で皆様にお伝えしたいと思います。お楽しみに!!

広報委員会 広報誌部会 エーティック女性社員一同